



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年1月31日

上場会社名 クニミネ工業株式会社
 コード番号 5388 URL <http://www.kunimine.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 國峯 保彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 管理部長 (氏名) 川島 利昭

TEL 03-3866-7255

四半期報告書提出予定日 平成30年2月2日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	9,927	6.2	1,266	20.2	1,386	19.2	912	19.5
29年3月期第3四半期	9,343	6.2	1,054	11.4	1,163	9.4	763	9.8

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 1,062百万円 (35.5%) 29年3月期第3四半期 783百万円 (21.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	69.19	
29年3月期第3四半期	57.10	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	19,679	16,347	81.7
29年3月期	18,516	15,549	82.6

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 16,082百万円 29年3月期 15,296百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		0.00		20.00	20.00
30年3月期		0.00			
30年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	13,537	4.7	1,706	7.6	1,862	8.4	1,267	6.5	96.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	14,450,000 株	29年3月期	14,450,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	1,261,675 株	29年3月期	1,261,617 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	13,188,366 株	29年3月期3Q	13,368,423 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報（経営成績に関する説明）	P 1
2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P 2
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P 7
(継続企業の前提に関する注記)	P 7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	P 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P 7
(セグメント情報等)	P 8

1. 当四半期決算に関する定性的情報（経営成績に関する説明）

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用所得の改善を背景に持ち直していた個人消費は、実質所得の伸び悩みを受けて夏場以降持ち直しの動きが一服しておりますが、鉱工業生産は世界的な製造業サイクルの好転を受けて輸出が増加を続ける中、国内需要も堅調な推移が続いております。また、設備投資においても企業収益の改善を受けて、回復傾向が続いております。

このような状況下、当社グループにおきましては、主要納入先のうち、鋳物業界は、自動車の国内生産台数が好調に推移しており、土木建築業界は、上期は低金利で推移する住宅ローンや良好な雇用所得環境に支えられ横這いで推移していた新設住宅着工戸数が夏場以降はやや弱含んでいるものの、全体として堅調に推移いたしました。

このような背景のもと、当社グループは、これまでの海外展開への取り組みや震災復興需要関連の取り込み、郡山工場と小名浜工場のシナジー効果の発揮を継続して推進するとともに、為替相場の影響を受ける原材料において価格変動を最小限に抑える取り組みに注力し、売上高および収益の確保に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、主力のベントナイト事業部門とともに採算性の高いアグリ事業部門および化成品事業部門の増収増益により、売上高は99億27百万円（前年同期比 6.2%増）、営業利益は12億66百万円（同 20.2%増）となりました。経常利益は受取配当金が前期の77百万円から99百万円に増加したこと等により13億86百万円（同 19.2%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億12百万円（同 19.5%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ベントナイト事業

鋳物関係は、商用車をはじめとする自動車国内生産台数が増加傾向にあること等により、大幅に増収となりました。土木建築関係は、地熱向けおよび復興需要関連が一服したこと等により、減収となりました。ペット関係は、前期末に需要の前倒しがあったこと等により、減収となっております。

この結果、当セグメントの売上高は69億30百万円（前年同期比 5.1%増）、セグメント利益は10億59百万円（同 16.6%増）となりました。

② アグリ事業

主たる農業分野において、殺虫・殺菌剤は需要の落ち込みがあったものの、水稲用除草剤およびベントナイト販売が好調に推移し増収となりました。

この結果、当セグメントの売上高は18億89百万円（同 5.2%増）、セグメント利益は3億88百万円（同 18.5%増）となりました。

③ 化成品事業

ファインケミカルにおいてクニピアが一般工業用途としての輸出向けにおいて好調であったことや、環境保全処理剤等も堅調に推移したことにより全体として増収となり、前期に新設した設備の減価償却費の増加等を補い、増益となりました。

この結果、当セグメントの売上高は11億7百万円（同 15.8%増）、セグメント利益は1億77百万円（同50.8%増）となりました。

2. 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間における業績は堅調であり、概ね予想どおりに推移しておりますので、現時点におきましては前回発表（平成29年10月31日）の業績予想の変更はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,549,688	4,433,467
受取手形及び売掛金	3,889,821	4,539,766
有価証券	1,338,377	1,455,069
商品及び製品	309,730	366,282
仕掛品	246,166	339,212
原材料及び貯蔵品	1,068,149	1,270,114
その他	138,719	106,690
流動資産合計	11,540,653	12,510,604
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,706,674	1,683,417
機械装置及び運搬具(純額)	1,365,041	1,453,264
土地	1,780,254	1,780,254
リース資産(純額)	49,602	45,440
その他(純額)	92,039	150,661
有形固定資産合計	4,993,612	5,113,039
無形固定資産	104,686	79,371
投資その他の資産	1,877,297	1,976,090
固定資産合計	6,975,595	7,168,500
資産合計	18,516,249	19,679,105
負債の部		
流動負債		
買掛金	824,673	845,560
短期借入金	—	150,000
未払法人税等	357,101	223,748
賞与引当金	138,651	66,795
その他	571,290	895,391
流動負債合計	1,891,716	2,181,496
固定負債		
退職給付に係る負債	11,545	11,766
閉山費用引当金	504,248	516,489
資産除去債務	23,494	23,494
その他	535,593	597,998
固定負債合計	1,074,881	1,149,749
負債合計	2,966,598	3,331,245

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,617,800	1,617,800
資本剰余金	2,794,107	2,794,107
利益剰余金	10,818,694	11,467,367
自己株式	△371,313	△371,366
株主資本合計	14,859,289	15,507,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	380,724	531,642
繰延ヘッジ損益	△3,769	1,141
為替換算調整勘定	60,367	41,750
その他の包括利益累計額合計	437,322	574,535
非支配株主持分	253,039	265,416
純資産合計	15,549,651	16,347,859
負債純資産合計	18,516,249	19,679,105

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	9,343,285	9,927,230
売上原価	6,292,359	6,561,687
売上総利益	3,050,926	3,365,542
販売費及び一般管理費	1,996,780	2,098,561
営業利益	1,054,146	1,266,980
営業外収益		
受取利息	3,900	8,921
受取配当金	77,874	99,288
為替差益	17,599	5,227
貸倒引当金戻入額	1,383	87
その他	15,238	11,282
営業外収益合計	115,994	124,807
営業外費用		
支払利息	2,308	2,805
コミットメントフィー	2,230	2,225
その他	2,364	754
営業外費用合計	6,903	5,785
経常利益	1,163,237	1,386,003
特別利益		
固定資産売却益	8,499	1,559
投資有価証券売却益	—	27
特別利益合計	8,499	1,587
特別損失		
固定資産除却損	24,596	19,937
特別損失合計	24,596	19,937
税金等調整前四半期純利益	1,147,140	1,367,653
法人税、住民税及び事業税	335,339	386,359
法人税等調整額	36,223	49,462
法人税等合計	371,562	435,821
四半期純利益	775,578	931,831
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,298	19,391
親会社株主に帰属する四半期純利益	763,279	912,439

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	775,578	931,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	111,562	150,917
繰延ヘッジ損益	31,121	4,911
為替換算調整勘定	△134,537	△25,631
その他の包括利益合計	8,145	130,197
四半期包括利益	783,723	1,062,029
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	810,779	1,049,652
非支配株主に係る四半期包括利益	△27,056	12,377

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
減価償却費	444,075千円	483,061千円

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ベントナイト 事業	アグリ 事業	化成品 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,591,443	1,795,719	956,122	9,343,285	—	9,343,285
セグメント間の内部売上 高又は振替高	50,932	—	56,920	107,852	(107,852)	—
計	6,642,376	1,795,719	1,013,042	9,451,138	(107,852)	9,343,285
セグメント利益	908,494	328,264	117,523	1,354,282	(300,136)	1,054,146

(注) 1. セグメント利益の調整額△ 300,136千円には、セグメント間取引消去 312千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 363,024千円及び棚卸資産の調整額 62,575千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ベントナイト 事業	アグリ 事業	化成品 事業	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	6,930,710	1,889,423	1,107,096	9,927,230	—	9,927,230
セグメント間の内部売上 高又は振替高	49,832	—	56,635	106,467	(106,467)	—
計	6,980,542	1,889,423	1,163,732	10,033,698	(106,467)	9,927,230
セグメント利益	1,059,087	388,830	177,258	1,625,176	(358,195)	1,266,980

(注) 1. セグメント利益の調整額△ 358,195千円には、セグメント間取引消去△ 1,442千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△ 417,640千円及び棚卸資産の調整額 60,887千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。